

広報 きほく

2018. 11



～自然豊かな 心豊かな

暮らし豊かなまち きほく～

【No.167】

きほく人奮闘記
松浦孝行さん

PICK UP

平成29年度鬼北町財政状況の発表
まちの財政を公表します

鬼北町議会9月定例会報告

ほくほく鬼北家族の絆
氏原修さんご家族

CONTENTS_目次

- 002 | 暮らしのカレンダー
- 003 | **PICK UP**
平成29年度鬼北町財政状況の公表について
- 006 | 鬼北町議会 9月定例会
- 010 | **HOT NEWS**
鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修
言葉の壁を越えつなげる心と心
- 012 | **Info.**
児童扶養手当制度・特別児童扶養手当制度について
- 013 | **まちのニュース**
平成30年度鬼北町工事入札結果 ほか
- 016 | **KIHOKU'S TOPICS**
愛治小学校「森林教室in日吉」／泉小学校ぶどう収穫祭 ほか
- 018 | **句会**
ひよし川柳会
わがまち自慢百景
乳神様
鬼北の足跡を辿る 第4回
本坊建物以前の姿ー鍛冶工房跡ー
- 019 | **エリス&エイダの鬼の里Diary**
「The heart you're entertaining」
地域おこし協力隊のゆうゆう自適日記
- 020 | **Information**
戸祇山登山の中止について／乳がんマンモグラフィ検診の会場変更について ほか
- 022 | **きほく人奮闘記**
松浦孝行さん
戸籍の窓 -出生・お悔み・人口-
- 023 | **Happy birthday**
11月生まれの元鬼っず
- 024 | **ほくほく鬼北家族の絆**
氏原修さん・裕子さん・彰吾くん
花穂ちゃん・花梨ちゃん・展子さん
健康づくり応援レシピ
いもたき



今月の表紙

10月3日、泉小学校で行われた古代米の稲刈り。児童たちは地域の方々に稲刈りのコツを伝授してもらいながら、一つ一つ手際良く刈り取っていました。※P17掲載

暮らしのカレンダー

11月1日(木)～11月30日(金)

1 木	☹
2 金	☹近永・泉
3 土	文化の日 秋の大収穫まつり&ゆずまつり ■時間：10：00～ ■場所：日吉夢産地 ■農林課 内線 2433 第15回鬼北町社会福祉大会 ■時間：13：30～ ■場所：広見体育センター ■鬼北町社会福祉協議会 ☎45-3709 休 植木整形外科 ☎22-0022 休 石川循環器科内科 ☎20-0320 休 こおり小児科 ☎24-5633 休 町立北宇和病院 ☎45-3400 古 好藤・愛治
4 日	休 ますだクリニック ☎23-6611 休 宇都宮内科胃腸科 ☎25-7228 休 山下小児科 ☎23-0055 休 市立吉田病院 ☎52-0611
5 月	
6 火	
7 水	☹ 乳がんマンモグラフィ検診／広見保健センター 午前 9：30～11：30・午後 13：00～14：30
8 木	☹ ☹日吉 乳がんマンモグラフィ検診／広見保健センター 午前 9：30～11：30・午後 13：00～14：30
9 金	☹好藤・愛治・三島 乳がんマンモグラフィ検診／広見保健センター 午前 9：30～11：30・午後 13：00～14：30
10 土	☹泉
11 日	■粗大ごみ回収／環境保全課／8時30分～12時 休 鎌野病院 ☎24-6611 休 田中循環器科内科 ☎22-0504 休 こばやし小児科 ☎23-1150 休 永井内科医院 ☎32-6688
12 月	
13 火	
14 水	☹
15 木	☹
16 金	☹近永・泉
17 土	
18 日	休 友松外科・胃腸科 ☎22-0410 休 和霊町松浦内科 ☎23-1510 休 やくしじこどもクリニック ☎24-1386 休 鬼北町国保日吉診療所 ☎44-2250 健康診査・がん検診・胸部CR検診等／広見体育センター／8：00～11：00 肺がんCT検診／広見体育センター／8：00～11：00
19 月	☹日吉 9時～ 肺がんCT検診／広見保健センター 午前 9：00～11：00・午後 13：00～15：00
20 火	☹広見 10時～ 乳がんマンモグラフィ検診／日吉保健センター／9：00～12：00
21 水	☹ 乳がんマンモグラフィ検診／日吉保健センター／9：00～12：00
22 木	☹ ☹日吉
23 金	☹ 休 河野整形外科クリニック ☎22-1822 休 兵頭内科医院 ☎25-2772 休 こおり小児科 ☎24-5633 休 旭川荘南愛媛病院 ☎45-1101 ☹好藤・愛治・三島
24 土	☹三島・日吉
25 日	休 ますだクリニック ☎23-6611 休 松澤循環器科内科 ☎25-5858 休 山下小児科 ☎23-0055 休 市立津島病院 ☎32-2011
26 月	乳がんマンモグラフィ検診／広見保健センター／9：00～12：00
27 火	乳がんマンモグラフィ検診／三島公民館／9：00～12：00
28 水	☹ 乳がんマンモグラフィ検診／三島公民館／9：00～12：00
29 木	☹
30 金	国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者保険料 5期の納付期限日

☹…休日当番医 ☹…人権・心配ごと・行政相談 ☹…古紙回収日
☹…ペットボトル回収日(当日午前8時30分までに回収場所へ)
☹…犬・ねこ取引日(受付8時30分～10時) ☹…エリスとエイダの英会話教室
※古紙回収については、天候の悪化により翌週へと順延になる場合があります。

《平成29年度決算》

平成29年度の消費税および地方消費税の引き上げ分の税収については、社会保障4経費(年金・医療・介護・子育て)や、その他の社会保障施策に要する経費に使用しました。

【歳入】地方消費税交付金(社会保障財源化分) 78,383千円

【歳出】社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 1,843,034千円

事業名	決算額	特定財源		一般財源	
		国・県支出金	地方債他	地方消費税交付金	その他
社会福祉	959,463	347,859	91,958	31,820	487,826
社会保険	618,872	116,544	0	30,760	471,568
保健衛生	264,699	1,442	5,184	15,803	242,270
合 計	1,843,034	465,845	97,142	78,383	1,201,664

※事務費および人件費は、決算額から除外しています。

PICK
UP

平成29年度 鬼北町財政状況の公表

まちの財政を公表します

平成29年度は前年度に比べ、歳入で5.79%、歳出で3.70%と大幅な減額になっています。これは、熱回収施設建築事業完了による宇和島地区広域事務組合負担金の減、広見体育センター大規模改修や、情報教育機器更新事業の完了によるものです。

地方債現在高は、宇和島地区広域事務組合の建設事業負担金に対する過疎債が大幅に減少したため、借入額が5億2,479万6千円減の6億8,654万8千円で、償還額7億2,578万3千円が借入額を上回り、前年度末と比較し、3,923万5千円の減となりました。

財政健全化の指標である実質公債費比率および将来負担比率は、平成28年度指標からさらに改善し、財政状況は健全に運営されているものと判断できます。

問 総務財政課 財政係 内線2208

(1) 収入及び支出の概況、(2) 住民負担の状況

【一般会計】

歳入科目	H29決算額(千円)	H28決算額(千円)	増減率(%)	住民1人当たり(円)	1世帯当たり(円)
町 税	900,596	886,939	1.54	85,454	176,795
地方譲与税	64,815	65,126	△0.48	6,150	12,724
利子割交付金	2,093	1,486	40.85	199	411
配当割交付金	4,104	2,931	40.02	389	806
株式等譲渡所得割交付金	4,516	1,929	134.11	429	887
地方消費税交付金	177,785	176,124	0.94	16,869	34,901
自動車取得税交付金	16,150	12,591	28.27	1,532	3,170
地方特例交付金	3,131	2,874	8.94	297	615
地方交付税	3,511,371	3,613,170	△2.82	333,179	689,315
交通安全対策特別交付金	1,202	1,449	△17.05	114	236
分担金及び負担金	76,609	87,146	△12.09	7,269	15,039
使用料及び手数料	144,917	149,847	△3.29	13,751	28,449
国庫支出金	407,072	502,944	△19.06	38,625	79,912
県支出金	509,714	419,512	21.50	48,365	100,062
財産収入	36,013	60,854	△40.82	3,417	7,070
寄附金	50,319	24,964	101.57	4,775	9,878
繰入金	290,940	44,757	550.04	27,606	57,114
繰越金	204,040	233,025	△12.44	19,360	40,055
諸収入	127,881	164,659	△22.34	12,134	25,104
町債	686,548	1,211,344	△43.32	65,144	134,776
合 計	7,219,816	7,663,669	△5.79	685,057	1,417,318

歳出科目	H29決算額(千円)	H28決算額(千円)	増減率(%)	住民1人当たり(円)	1世帯当たり(円)
議会費	62,958	66,933	△5.94	5,974	12,359
総務費	2,055,700	2,071,580	△0.77	195,056	403,553
民生費	1,746,959	1,767,370	△1.15	165,761	342,944
衛生費	639,436	604,734	5.74	60,673	125,527
農林水産業費	572,369	575,786	△0.59	54,310	112,361
商工費	68,532	121,962	△43.81	6,503	13,454
土木費	350,413	397,287	△11.80	33,249	68,789
消防費	72,082	96,759	△25.50	6,840	14,150
教育費	586,355	695,261	△15.66	55,637	115,107
災害復旧費	68,066	70,519	△3.48	6,458	13,362
公債費	768,502	791,437	△2.90	72,920	150,864
合 計	6,991,372	7,259,629	△3.70	663,381	1,372,472

(H30. 3. 31現在 人口 10,539人 世帯数 5,094世帯)

【特別会計】

単位:千円

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引	歳出額増減率(%)
用品調達特別会計	14,161	13,537	624	△20.02
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,067	2,035	32	△21.70
国民健康保険特別会計	1,786,443	1,688,053	98,390	2.26
国民健康保険診療所特別会計	216,127	216,075	52	△4.96
農業集落排水事業特別会計	108,885	108,856	29	△5.14
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	57,451	57,347	104	4.23
介護保険特別会計	1,600,606	1,531,040	69,566	△2.95
後期高齢者医療保険特別会計	169,722	166,035	3,687	2.79
ニュータウン鬼北の里特別会計	34,438	3,581	30,857	△23.60

(※歳出額増減率は、平成28年度歳出決算額との対比です。)

(3) 公営企業の経理の概況

単位:千円

水 道 事 業 会 計	総 収 益	総 費 用	差 引	一般会計からの補助負担金
(収 益 的 収 支)	414,987	333,227	81,760	40,000
(資 本 的 収 支)	51,410	240,182	△188,772	50,000
病 院 事 業 会 計	総 収 益	総 費 用	差 引	一般会計からの補助負担金
(収 益 的 収 支)	937,713	962,090	△24,377	153,246
(資 本 的 収 支)	5,544	11,087	△5,544	5,544

(消費税及び地方消費税抜き)

(4) 財産、公債及び一時借入金の現在高

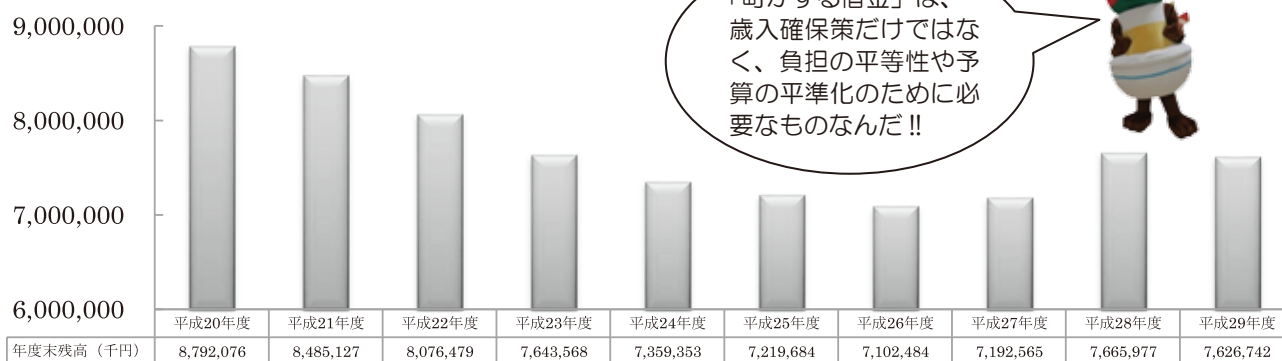
公債費

【一般会計】

単位:千円

区 分	平成28年度末現在高	平成29年度償還額	平成29年度借入額	平成29年度末現在高	構成比
一般公共事業債	12,378	2,334	0	10,044	0.13%
一般単独事業債	1,010,225	162,253	14,300	862,272	11.31%
公営住宅建設事業債	273,076	39,478	0	233,598	3.06%
義務教育施設整備事業債	8,396	8,396	0	0	0.00%
辺地対策事業債	45,622	19,634	0	25,988	0.34%
災害復旧事業債	80,195	9,583	2,800	73,412	0.96%
過疎対策事業債	3,042,226	248,656	486,300	3,279,870	43.01%
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	30,477	2,709	0	27,768	0.36%
地域改善対策事業債	0	0	0	0	0.00%
財源対策債	2,298	1,647	0	651	0.01%
臨時財政特例債	0	0	0	0	0.00%
調整債	0	0	0	0	0.00%
減税補てん債	40,473	8,915	0	31,558	0.41%
臨時税収補てん債	5,403	5,403	0	0	0.00%
臨時財政対策債	3,115,208	216,775	183,148	3,081,581	40.41%
合 計	7,665,977	725,783	686,548	7,626,742	100.0%

【公債費の推移（一般会計）】



【特別会計・企業会計】

単位:千円

区 分	平成28年度末現在高	平成29年度償還額	平成29年度借入額	平成29年度末現在高
住宅新築資金等貸付事業特別会計	3,681	1,159	0	2,522
国民健康保険診療所特別会計	3,000	0	900	3,900
農業集落排水事業特別会計	448,688	43,128	0	405,560
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	116,478	8,107	9,600	117,971
ニュータウン鬼北の里特別会計	36,900	0	0	36,900
水道事業会計	2,614,494	210,739	0	2,403,755
病院事業会計	141,937	11,087	0	130,850
合 計	3,365,178	274,220	10,500	3,101,458

基金（一般会計）

単位:千円

基 金 名	平成28年度末現在高	平成29年度増減高	平成29年度末現在高
財政調整基金	1,981,946	△7,974	1,973,972
減債基金	384	0	384
土地開発基金	(うち現金 68,319) 305,319	(うち現金 △35,922) △35,922	(うち現金 32,397) 269,397
庁舎建設基金	87,400	54	87,454
地域福祉基金	323,800	0	323,800
地域振興基金	630,000	△18,000	612,000
交流促進事業基金	300,000	0	300,000
廃棄物処理施設整備基金	389,683	△21,259	368,424
公共施設等整備管理基金	0	300,000	300,000
ふるさとほく未来基金	0	27,000	27,000
その他特定目的基金	447,738	46,026	493,764
合 計	4,466,270	289,925	4,756,195

基本財産

一時借入金状況

単位:千円

土 地	10,476,118.54㎡
建 物	103,076.86㎡
有価証券	230,897,000円

一 般 会 計	0
特 別 会 計	0

平成29年度決算に基づく鬼北町財政健全化判断比率及び資金不足比率について

地方公共団体の財政健全化に関する法律により財政健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

【健全化判断比率】

単位:%

項 目	説 明	29年度	28年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	普通会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	—	—	15.00	20.00
②連結実質赤字比率	全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	—	—	20.00	30.00
③実質公債費比率	一般会計等が負担する借金返済額(企業会計、一部事務組合を含む)が標準財政規模に占める割合	7.0	8.6	25.0	35.0
④将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務(企業会計、一部事務組合、地方公社、三セクを含む)標準財政規模に占める割合	—	28.9	350.0	

健全化判断比率については、いずれも低いほど財政状況が健全であるといえます。

①、②とも黒字であったため、「数値なし」

③は、イエローカードと呼ばれる早期健全化基準と比較するとこれを下回っており、前年度と比較すると改善しています。

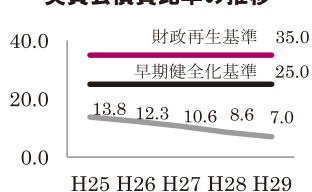
④は、将来負担額がマイナスとなったため、「数値なし」

【資金不足比率】

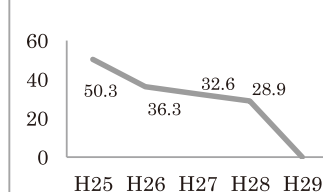
項 目	29年度	28年度
水道事業会計	—	—
病院事業会計	—	—
農業集落排水事業特別会計	—	—
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	—	—

資金不足比率については、地方公営企業法適用、非適用いずれの会計も資金不足は生じていません。

実質公債費比率の推移



将来負担比率の推移



鬼北町議会 9月定例会

第3回鬼北町議会定例会は9月19、25の2日間で開催されました。会では議案9件、認定12件が提案され、全ての案件について原案のとおり可決、認定されました。

議案

- 鬼北町有代替バス条例の一部を改正する条例について
- 宇和島地区広域事務組合規約の変更について
- 財産の取得について
- 平成30年度鬼北町一般会計補正予算(第4号)について
- 平成30年度鬼北町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
- 平成30年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)について
- 平成30年度鬼北町介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 平成30年度鬼北町水道事業会計補正予算(第1号)について
- 平成30年度鬼北町病院事業会計補正予算(第1号)について
- 認定
- 平成29年度鬼北町一般会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町用品調達特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町国民健康保険特別会計決算の認定について

- 平成29年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町農業集落排水事業特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町浄化槽市町村整備推進事業特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町介護保険特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町後期高齢者医療保険特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町ニュータウン鬼北の里特別会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町水道事業会計決算の認定について
- 平成29年度鬼北町病院事業会計決算の認定について

一般質問

◆末廣 啓 議員

【西日本豪雨災害について】

問 現在、当町には何力所の浄水場があるのか。

答 上水道事業は11力所、日吉地区の小規模水道施設は14力所。全部で25力所の浄水場がある。

問 その浄水場は、配管も含めて耐用年数等条件を満たしているのか。

答 浄水設備の耐用年数は60年であり、各施設とも条件は満たしているが、浄水場内の配管については、耐用年数の40年を過ぎている施設が3力所ある。

問 その浄水場は、土砂崩落等に対して、安全な立地条件を確保できているのか。

答 近永地区にある2力所の浄水場を除いて、すべて山の中腹または麓の河川のそばに建設されている。安全面の確保という点で、愛媛県が調査している土砂災害警戒区域等を基準とすると、これに隣接している浄水場が4力所ある。安全面の確保が十分にできているとはいえないが、全部の浄水場について、西日本豪雨で被災した施設はなかった。

問 災害時の井戸水利用は有効と思われる。井戸水の利用と水質検査に要する補助金等を出す考えはないのか。

答 現在、井戸水の水質検査に対する町としての補助金はないが、個人が設置されている井戸水を、災害時に飲用以外の生活用水として、地域住民の方に提供していただけの場合、自主防災組織等連絡協議会に、「災害応急用井戸等登録申込み」をしていただくと、水質検査費用を連絡協議会が負担することとしている。

問 自主防災組織が今回の災害時において、どのような行動・活動をしたのか、町は把握しているのか。

答 今回の7月豪雨時に、町内各地区

の自主防災組織がどのような行動や活動をしたのか、そのすべては把握できていないが、いくつかの自主防災組織においては、要援護者宅への声掛け・安否確認、公民館までの避難の手助け、消防団と協力し、土のう積み等の活動をしていただいたことは把握している。

今後においては、自主防災組織の活動と協力体制の強化を図るため、連絡協議会の総会等を通じて、災害時等に自主防災組織として取り組んでいただきたいことを周知徹底するとともに、連絡体制の確立を図っていきたいと考えている。

【公共交通網の整備等について】

問 地域公共交通網の策定計画書はできているのか。

答 公共交通網形成計画書については、平成30年度から平成34年度までの5年間を計画期間として、平成30年3月に策定したところである。

計画書の内容については、町内全域の地域の現状、地域公共交通の現状等を住民アンケートにより把握し、それによる課題を精査分析するとともに、地域の実態に即し、将来にわたり持続可能な地域公共交通体系を構築するための計画の基本方針と目標を盛り込んだ内容としている。

なお、計画書については、現在、ホームページに掲載するとともに、広報きほく10月号にも概要版の掲載を予定しているところである。

問 愛治線、日吉線の運行支援策および運行状況について

答 平成29年度まではタクシー会社運

行を委託していたが、平成30年度からは、町の直営事業として、従来通りの路線で運行を行っている。また、日吉線については、デマンド化し、利用者の利便性に即した運行を行うとともに、支線箇所については、地域の実態に即した福祉タクシー補助券の配布により、交通弱者への対応をしているところである。

また、4月から8月までの運行状況であるが、愛治線については、前年度の8月までの累計と比較して、乗車人数は、1,145人から1,238人と93人の増、運行経費では、1,965千円から1,310千円と、655千円の減となっている。また、日吉線のデマンド運行については、乗車人数は、前年度の8月までの累計と比較して、148人から67人と、81人の減、運行経費については、1,766千円から223千円と、1,543千円の減となっている。

問 愛治、三島、その他、国道または県道から分岐した町道沿いに住まわれている中山間地域の方々への支援策について

答 当地域への支援策としては、免許証自主返納者への支援策を含め、公共交通網形成計画書にも盛り込んでいるところであるが、5年先、10年先、20年先を見据え、現在その地域にどれだけの人が住んでおられ、今後、どれだけの人が交通弱者となられるのか、また、利用箇所として、学校、病院、スーパー等、何のために利用されたいのか、利用方法として何が適しているのかなどを調査し、福祉タクシーチケットが

いいのか、デマンドタクシー、デマンドバス、住民タクシーなど、さまざまな利用形態を検討し、現時点での最良の策を講ずるべく、地域を限定して、今年度中を目途にアンケート調査を実施するため、現在準備を進めているところである。

問 運転免許証を返納された人の数と、免許返納者に対する支援策について

答 過去5年間の運転免許証自主返納者の数は、平成26年度が39人、平成27年度が36人、平成28年度が37人、平成29年度が63人、平成30年度については、7月末現在で33人であるが、昨年度から、75歳以上の後期高齢者の免許更新の際に、認知機能検査が追加されていることなどもあり、今後、緩やかに増加するのではないかと考えている。

現在、当町において、免許返納者に対する独自の支援策は設けていないが、今後、自主返納者の数も増加すると予想されることから、持続可能な地域公共交通網の形成に努めるとともに、その中で自主返納者への支援策についても検討させていただき、来年度当初には、実施に踏み切るべく手続きを進めていきたいと考えている。

◆中山 定則 議員

【鬼北町地域公共交通網形成計画について】

問 代替バス愛治線の直営化によるダイヤや路線の見直しの対応について

答 ダイヤや路線については、従来通りの運行で対応しているところであるが、これは、現在一部地域で運行している愛治線からの宇和島バスの撤退や、

近永地区の循環バスの実証運行を見据えたうえでの従来運行である。

今後、宇和島バスや循環バスへの接続、畔屋地区および夫婦岩地区からの代替バス要望も加味しながら、ダイヤや路線の見直しを行い、地域の実態に即した運行に取り組んでいきたいと考えている。

問 代替バス屋敷線の利用者の利便性の向上のための取り組みについて

答 利用者の減少理由としては、事前予約の煩わしさや福祉タクシーチケットの活用による減少等が考えられる。今後、対象地域の方々へのヒアリングを実施し、地域の実態に即した取り組みを実施していきたいと考えている。

問 日吉地区で試験的に導入したタクシーチケットの交付について

①交付人数が37人と少ない原因は何か。

答 交付人数が少ない原因については、鬼北町福祉タクシー条例に基づき、距離条件、年齢条件等を聴取し、交付受付事務を行った結果、日吉地区内の交付対象予定者全員の方から申請受付をしたうえでの交付人数である。

②利用者の居住地域、利用時間、行き先等の利用状況について

利用者の居住地域は、下鍵山を除いた全地域で、利用時間は、病院への通院時間や所用で利用される時間などさまざまであり、一日を通して活用されている。

また、行き先は、利用者のほとんどの方が、居住地から病院や下鍵山での買い物等に利用されている状況である。

問 近永地区循環バスの試験的導入について

答 9月11日に鬼北町地域公共交通会議を開催し、近永地区循環バスの試験的導入のための自家用有償旅客運送者登録について、承認をいただいたところであり、関連予算を今回の補正予算に計上しているところである。

問 公共交通空白地域を中心とした住民ヒアリングの実施について

答 現時点での最良の策を講ずるべく、地域を限定してアンケート調査を実施するため、現在準備を進めているところである。

問 広報きほくに計画概要を掲載する計画はあるか。

答 実証試験の結果も含め、10月の広報に掲載することになっている。

【第3次鬼北町行政改革大綱について】

問 事務事業の見直しについて

①事務事業の整理・合理化の取り組みは、どのように行っているのか。

答 行政の責任領域を見直し、行政関与の必要性等を十分に考慮するとともに、事業の必要性、効果等を十分に精査し、事務事業の整理・合理化に努めることを原則として取り組みを行っている。

最近における大きな取り組みの一つとしては、平成28年度に庁舎改修事業が完了したが、それに伴う組織機構の見直しと併せて、事務事業の見直しを行っている。

また、事務事業の見直し等については、愛媛県および県内20市町とともに

連携を図り、「愛媛県・市町連携推進本部」を、県と20市町で設置し、行政の効率化・二重行政の解消等に向けて協議検討するとともに、具体化に向けて取り組みを行っている。

今後も、限られた財源の中で、社会情勢の変化や多様化・高度化する町民ニーズ、新たな行政課題に的確に対応していくため、緊急性、優先性、効率性等を勘案し、事務事業の見直しを積極的に図っていきたいと考えている。

②補助金等の整理・合理化は、平成29年度までの実績では、町単独補助金支出額は、件数金額等増えているが、廃止、統合、削減は行っているのか。

平成27年度は100件で、約1億4,953万7千円、平成28年度は、107件で約1億5,519万8千円、平成29年度は、123件で約2億67万1千円となっている。

補助金については、規則や要綱により行政の責任範囲を明確にしたうえで、行政関与の必要性、経費負担の在り方および事業効果を精査し、整理・合理化を行っているが、同時に社会情勢の変化や、新たな行政課題など町政を取り巻く環境は著しく変化しており、その変化に的確に対応しなければならな

いと考えている。

また、町単独補助金の中には、国および県等の対象にならない支援の漏れを補完する役割を果たしているものも数多くある。特に、町民生活に直結するようなサービスについては、サービスが滞り低下しないように、ある一定のサービスは継続する必要があると考えている。また、その一方で、補助金の交付を受けている団体等が自らの努力で財源を確保し、自立運営ができる

よう、団体育成の指導等も並行して行うことも必要だと考えている。

今後も、補助金交付による事業の分析・効果をこれまで以上に十分に検証し、補助金の整理・合理化および適正化に努めていきたいと考えている。

問 各種審議会および委員会等への女性参画の機会の拡大に向けての目標達成のため、どのような取り組みを行っているか。

答 当町では、各種審議会等の設置に関し、「各種審議会等の設置及び運営に関する要綱」を定め、その要綱第5条に委員の選任についての規定がある。その条文に「女性比率30%の目標を達成するよう、積極的に女性委員の選任に努めるものとする。」と規定されている。

平成27年度から平成29年度までの女性委員の登用状況であるが、平成27年度は18.8%、平成28年度は17.1%、平成29年度は20.4%と、いずれも目標には届いていない状況である。

現在、声掛け程度しかできていないような取り組みの状況であり、また、委員の選任については、公募によつて募集をする制度も策定し、一部運用しているが、成果は挙がっていないのが現状である。

今後とも、継続的に各階層から広く人材を求めるとともに、男女共同参画社会の実現に向け、女性委員の増員に努め、女性の意見を取り入れる機会の拡大を図っていききたいと考えている。

問 平成28年度鬼北町人材育成基本方針の見直しが検討されているが、どのような内容か。

答 この鬼北町人材育成基本方針は、平成27年度に見直しを行い、平成28年度に見直しを終了している。

具体的な見直しの一つとしては、新たに係員から課長までの役職ごとに、それぞれ求められる基本的な役割を具体的に示している。また、接遇能力や企画立案能力など、目指すべき職員として必要な能力の習得についても新たに示している。

今後も、社会情勢の変化に合わせて、この基本方針を段階的に見直し、関係部局との連携を図りながら、質の高い人材の育成に努めていきたい。

問 地域協働推進は、自治会、自主組織、自主グループ等への地域協働によるまちづくりへの理解と参画が必要だと思うが、自治会等に行政側からの積極的な働きかけをする考えはないか。

答 平成23年度から「まちづくり懇談会」を実施している。これは、行政側からではなく、町民の方々がそれぞれのグループで自分たちが話したいテーマを自由に設定していたき、気軽に話し合えるような仕組みになっており、町民の方々のまちづくりに対する自発的な参加を促すことを目的として実施している。

町民の方々と行政が一緒になって協働のまちづくりを推進していくために、まずは、町政の情報を広く町民の方々に提供し、理解と協力を得るとともに、町民の方々の自発的・積極的なまちづくりへの参加を促すことが大変重要な事だと考えている。

今後も、積極的に情報発信等を行い、必要に応じて働きかけを行っていきたい。

◆ 福原良夫 議員

【西日本豪雨災害について】

問 この復旧工事にどれくらいの時間が必要か。

答 現在、それぞれの施設等について、国の災害査定を受けている段階であり、査定終了後、随時工事を発注することとしているが、被災箇所があまりにも多く、今年度予定している町道改良工事等について未発注のものもあり、年度内に発注することは、建設業者等の受注能力を考慮すると、困難であると考えている。

したがって、工事の発注については、今年度末頃から次年度にかけて発注する計画としているので、今年度末頃発注の工事の完了が平成31年度内の完成となり、平成31年度発注の工事が平成31年度から32年度にかけて完了する見込みとなる。

国が定めている災害の復旧期間は3年以内となっているので、町が実施する復旧工事についても、平成32年度までに完了する予定である。

問 全体の何%くらいできているか。

答 町が発注する災害復旧工事は、現在、国の災害査定を受けている段階であり、農林課関係の復旧工事の完了率は0%であるが、建設課関係の復旧工事については、応急本工事が1件完了しているのので、0.6%の完了率となっている。

また、町単独で実施する法定外公共物等の復旧工事については、約80%が完了したものと考えている。

問 災害に遭った世帯に義援金は全て配分したのか。

答 町にいただいた配分については、8月27日に「第1回鬼北町災害義援金配分委員会」を開催し、第1次配分対象および金額について協議した。

今回の配分対象については、死亡者1名、半壊が大規模半壊を含め10世帯、床上浸水が13世帯、一部破損が9世帯となっており、町の義援金の第1次配分予定金額の合計は、637万5千円となり、これは、町にいただいた義援金全体の約19%となっている。配分が決定した対象世帯に対しては、すでに災証明書が発行されている世帯には案内文書を送付し、今月末には、申請をいただいた世帯から順に配分を行うことにしている。

第1次配分については、生活の再建を優先し、県から義援金の配分のあった対象世帯に、町からの義援金を上乘せする形をとらせていただいたが、これ以降の配分については、店舗被害や農地被害等を対象とした配分についても委員会の中で検討し、なるべく早期に配分が行えるよう努めていきたいと考えている。

問 農地の災害への支援はどうなっているのか。

答 今回の災害で、国の災害事業対象の農地については、国への申請を行い、現在、災害査定を受けている段階であり、査定終了後、随時、工事発注して被災農地を復旧することとしている。

また、国の災害事業の対象とならない農地の災害については、鬼北町農地・農業用施設等災害復旧事業費補助金交付要綱を、平成30年7月14日に制定し、被災された農地への支援を実施している。

問 ボランティアについて、ボランティア団体等に相談をしたのか。

答 町においては、鬼北町社会福祉協議会が、鬼北町災害ボランティアセンターを7月9日に設置し、7月27日まで開設していた。募集範囲は鬼北町住民とし、住家屋の生活環境の整備を目的として、土砂除け、家具の移動、掃除等を行っていただいたところである。

災害発生後、鬼北町社会福祉協議会とボランティアの募集範囲をどこまでとするか協議した結果、近隣市町の状態や当町の災害規模等を考慮し、当初は町内の住民の方のみを対象として、ボランティアの募集を行っていたところである。その後の募集範囲の拡大については、被災状況やボランティアの派遣要請の状況をみながら、検討していくことにしていたが、幸いなことに、ボランティアの派遣要請が少なかったため、ボランティアの募集範囲を広げる必要もなく、また、その他のボランティア団体への応援要請も行う必要がなかったものと考えている。

【小学校・中学校のエアコン設置について】

問 いつまでに設置するのか。

答 2校の中学校については、今年度設置する予定で、現在、施工業者により準備および機材発注が進められている状況であり、完成は12月28日を予定している。

また、小学校については、平成31年度に設置する予定にしているが、高温期となる7月までには設置したいと考えている。

◆高橋 聖子 議員

【通学路の安全について】

問 通学路の現状把握、安全確保は万全なのか。

答 今年6月に発生した大阪北部地震でのブロック塀倒壊事故の際には、鬼北交番と合同で、町内小中学校の施設および通学路のブロック塀の緊急点検を実施し、学校に設置してある危険なブロック塀については、早急に改修工事を実施するように準備を進めている。

また、通学路で、対策が必要と思われる空き家やブロック塀については、所有者が町内の方の場合には、撤去等の対応をお願いしているが、町外に住まいの方の場合の対応策については、現在検討しているところである。

また、学校独自で、月に数回登下校指導を行うのに併せて、見守り隊の協力を得ながら危険箇所等がないか点検を行っている。

安全対策が必要な箇所については、国道および県道また民間の施設も含まれており、鬼北町だけの判断では対策が難しいことや経費も必要となってくることから、引き続き関係者等と協議を行いながら、通学路の安全確保に努めていきたいと考えている。

【2018年度全国学力テストについて】

問 活用力を問うB問題の正答率が低い要因の一つに、読解力の低下が考えられるが、今後どのような対策をとるのか。

答 正答率が低い要因が、読解力の低下によるものかどうか断言はできないが、国語に限って答えると、中学校で

は、授業の中で「読む」「書く」活動を強化しつつ、学習したことを生かして、活用力も身に付けることができるような、学習指導の工夫をしていることとしている。具体的には、一つ目として「資料を読み取ったり、考えを文章にまとめ、説明したりする活動を増やす」。二つ目として「授業の中で新聞記事の活用を推進したり、読書活動の充実を図ったりする」。三つ目として「今後とも、ICTを活用した授業改善に努め、分かる授業の実践に努める」。以上のようなことなどに取り組んでいく予定である。

【幼保連携型認定こども園について】

問 幼保連携型認定こども園の設置について

答 現時点では、認定こども園の設置については、施設を新設するのではなく、既存する施設を活用し移行していく方法がないか検討しているところであるが、最も費用がかからず、また、混乱なく移行できるのが、「保育所型認定こども園」ではないかと考えている。

しかし、近年の保育士確保の厳しい状況から、現在の保育所数を維持したまま、認定こども園に移行していくことはかなり難しいと考えている。保育所の統廃合も視野に入れて、子どもたちにとってより良い教育・保育環境を考慮しながら、「第2次鬼北町子ども子育て支援事業計画」を策定していく中で、認定こども園の設置も含めた、二ーズに即した今後の子育て支援事業を検討していきたいと考えている。



HOT NEWS

鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修

言葉の壁を越えつながる心と心

1. ホストファミリーとビーチで記念撮影／ 2. ホストファミリーとのお出かけもかけがえない思い出／ 3. すぐに打ち解けることができたクラスメイトと記念撮影／ 4. 初めて触れたカンガルー／ 5. お世話になったホストファミリーとともに／ 6. 現地の子どもたちと。／ 7. 異国の授業を体験／ 8. 現地の子どもとともに勉強に励む／ 9. 姉弟のように仲良くなったホストファミリー／ 10. 一緒に勉強に励んだクラスメイトとともに

毎年、町内の中学生を対象に、海外での生活を通じて、語学や異文化を学ぶことを目的に行われている「鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修」。今年は広見中学校3年竹本彩恵さん、高田愛鈴さん、西川春翔さん、三好侑一さんの4人が参加しました。

8月16日から25日までの10日間にわたり、オーストラリアのトゥーンバ市で研修を行った4人。ホストファミリーやクラスメイトなど、現地の人の優しさに触れながら、日本では経験することができない異国の文化を体験してきた生徒たち、研修を終えての感想や未来に向けての抱負を聞きました。

今回の研修で僕が学んだことは、積極的に行動することです。初めてのホームステイでとても不安でしたが、自分から積極的に行動することを心掛けて過ごしました。

ホストファミリーはとてもフレンドリーで、いつも親切に接してくれました。また、ビーチや買い物に連れて行ってもらい、生の英語を肌で感じることができました。現地の学校では、子どもたちと一緒に授業を受けたり、オーストラリアについてたくさんのことを学んだりしました。日本の学校と違う点が多々あり、とても勉強になりました。

今回の研修を通して、さまざまな経験ができ、たくさんのことを学ぶことができました。今回の研修を自分の将来に生かしていきたいです。

広見中学校
にしかわ はると
西川 春翔

この研修で、私は何事にも積極的に取り組むことの大切さを学びました。

オーストラリアでの生活で、一番苦労したことは「英会話」でした。ホストファミリーや学校の子どもたちの会話についていけず、最初はとても困りました。しかし、聞き返すとゆっくり話してくれたり、ジェスチャーで表現してくれたりして、きちんと理解することができました。現地の方から「英語を話すのが上手ですね」と言われたときは、自分に自信が持て、積極的に話しかけることができました。そして、英語で会話することがとても楽しくなりました。

この研修で学んだことや体験したことをこれからの生活に生かし、失敗を恐れず、何事にも積極的に挑戦したいです。

広見中学校
たけもと さえ
竹本 彩恵





今回の研修で、私はコミュニケーション力を身に付けることができました。

オーストラリアの方々はとてもフレンドリーで、私と楽しく会話をしてくれました。また、自分が笑顔でいると、気軽に話しかけてくださり、笑顔の大切さを感じました。ホストファミリーや学校に通う子どもたちなど、現地の方々に対し、自分から積極的に交流しようと努力しました。

今回の研修では、日本ではできないたくさんの方のことを体験しました。この10日間で学んだことを、たくさんの方に伝えていきたいです。そして、これからの自分の生活に役立てていきたいと思っています。



広見中学校
たかた あず
高田 愛鈴

僕はこの研修で挑戦することの大切さを学びました。現地の方々との会話に積極的に参加したり、分からないことがあれば質問をしたりしました。ホストファミリーや学校の子どもたちともすぐに仲良くなり、さまざまな話をしました。分からない単語などがあると、ホストマザーや学校の先生たちが優しく教えてくださり、毎日楽しく交流することができました。

英語だけの生活はとても苦労しましたが、周りの方々に助けられ、無事にこの研修を終えることができました。今後は、今まで以上に英語を勉強し、お世話になった方々に恩返しができるような努力をしていきたいです。

みよし ゆういち
広見中学校 三好 侑一



Info 児童扶養手当制度・特別児童扶養手当制度について

問 町民生活課 生活支援係 内線2117

【児童扶養手当】

父もしくは母と生計を同じくしていない児童、または、父もしくは母が身体に重度の障がいがあり児童を監護している母や父、あるいは、父母に代わって児童を養育している方に対して、児童の健やかな成長を願い、一日も早い家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するために支給される手当

◆手当の額

手当額は次のとおりです。(所得に応じて支給額が決定されます。)

【児童が1人の場合】

- ▶全額支給…42,500円
- ▶一部支給…10,030円～42,490円

【児童が2人目の加算額】

- ▶全額支給…10,040円
- ▶一部支給…5,020円～10,030円

【児童が3人目以降の加算額(1人につき)】

- 全額支給…6,020円
- 一部支給…3,010円～6,010円

◆現在手当を受けている方の届出

- ①現況届…毎年8月1日から8月31日までの間に提出。なお、2年間提出がない場合は受給資格がなくなります。
- ②額改定届…対象児童に増減があった場合
- ③受給資格喪失届…受給資格がなくなった場合
- ④氏名・住所・金融機関変更届…氏名、住所、支払い金融機関が変わった場合

【特別児童扶養手当】

児童の健やかな成長を願って、身体や精神に中程度以上の障がいのある児童(20歳未満)を監護している父母または父母に代わってその児童を養育している人に対して支給される手当

◆手当の額

対象児童の数と等級によって支給されます。(いずれも児童1人当たり)

- ▶1級(重度障がい児)…月額51,700円
- ▶2級(中度障がい児)…月額34,430円

◆現在手当を受けている方の届出

- ①所得状況届…毎年8月10日から9月11日までの間に提出。なお、2年間提出がない場合は受給資格がなくなります。
- ②額改定届・請求書…障がいの程度が変わったとき、対象児童に増減があった場合

- ③受給資格喪失届…受給資格がなくなった場合
- ④障害状況届…引き続き手当が受けられるかどうか再認定を受けるために、定められた時期に障害状況届に認定診断書を添付し提出
- ⑤その他の届…氏名、住所、支払い金融機関の変更、受給者が死亡した場合など

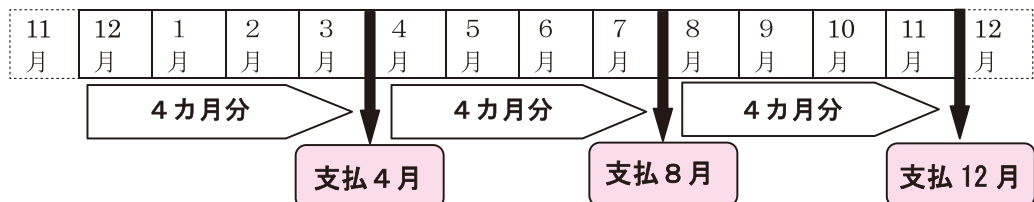
◆手当が支給されない場合

- ▶児童が障がいを支給事由とする公的年金を受けられるとき
- ▶児童が、児童福祉施設等に入所しているとき

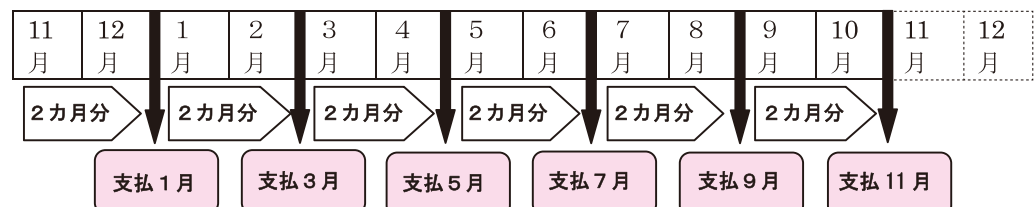
「児童扶養手当」が年6回払いになります

「児童扶養手当法」の一部を改正し、2019年11月分の児童扶養手当から、支払回数を「4か月分ずつ年3回」から「2か月分ずつ年6回」に見直します。

現在
(3回払い)



改正後
(6回払い)



まちのニュース

Information

平成30年度鬼北町工事入札結果

平成30年9月の入札結果は次のとおりです。

問 総務財政課 管財係 内線2209

入札結果一覧表

入札日	工事名	場 所	工事概要	落札業者	主管課
				落札額(税抜)	
6	(30)町単独事業 わんぱく広場舗装工事	近 永	施工面積60.0m×28.2m 表層工A=1690㎡	宇和島道路舗装㈱ 5,800,000	建設課
6	好藤公民館電気設備等改修工事	内深田	照明器具設置改修、空調 設備改修等一式	㈱桐島電気鬼北営業所 10,379,600	教育課
6	好藤公民館大規模改修工事	内深田	防水改修、外壁改修およ び内部改修等一式	(有)滝平工務店 24,110,000	教育課
20	浄化槽設置工事No. 30025	川 上	浄化槽設置(10人槽 1 基)	㈱ヒロケンテクノス南予営業所 1,200,000	環境保全課
20	鬼北町総合福祉センター施設整 備機械設備工事	近 永	空調設備、排水設備工事	兵頭電気㈱ 15,780,000	町民生活課
20	成川溪谷休養センター照明設備 設置工事	奈 良	室内LED照明機器設置工事 81カ所	(有)小川電機商会鬼北営業所 2,100,000	企画振興課
20	鬼北町総合福祉センター施設整 備電気設備工事	近 永	動力設備、受変電設備、 発電設備、配電線路工事	兵頭電気㈱ 27,300,000	町民生活課

Information

鬼北町の公共交通の現状

問 企画振興課 総合企画係 内線2212

代替バス収支(当月分の費用は暫定です。)

愛 治 線	4－8月	9月	屋 敷 線	4－8月	9月
乗車人数	1,238人	264人	乗車人数	67人	12人
(前年比)	(93人増)	(44人増)	(前年比)	(81人減)	(26人減)
運賃収入	185,900円	32,700円	運賃収入	19,500円	3,500円
(前年比)	(25,800円増)	(1,200円増)	(前年比)	(21,500円減)	(6,800円減)
費用合計	1,310,264円	237,728円	費用合計	223,900円	32,880円
(前年比)	(654,424円削減)	(155,210円削減)	(前年比)	(1,541,768円削減)	(320,254円削減)
収 支	△1,124,364円	△205,028円	収 支	△204,400円	△29,380円
(前年比)	(680,224円回復)	(156,410円回復)	(前年比)	(1,520,268円回復)	(313,454円回復)

タクシーチケット交付状況(日吉地区で試験的に導入しているもの。)平成30年9月30日時点

補助券の種類	交付人数	使用者率	使用枚数	使用回数
500円券 50枚綴り(1回1枚まで利用可) 日吉支所から3km以上5km未満の方	22人	77.3%	205枚	205回
500円券100枚綴り(1回2枚まで利用可) 日吉支所から5km以上7km未満の方	9人	33.3%	104枚	72回
500円券150枚綴り(1回3枚まで利用可) 日吉支所から7km以上の方	8人	75.0%	196枚	109回
合 計	39人	66.7%	505枚	386回
費 用	最大1,600,000円	—		

Topics

鬼北町の義務教育学校の導入について…

8月30日、鬼北町学校適正規模・適正配置検討委員会による「義務教育学校の導入について」の答申が出されました。その内容については次のとおりです。

鬼北町教育委員会では、小規模校の利点を生かす取り組みとして、保護者や地域住民の声を生かした学校づくりを行う学校運営協議会や、地域学校協働本部を全小中学校に設置し、地域と一体となって地域とともにある学校づくりを進めています。また、ICT機器を整備し、効率的かつ効果的な授業改善に努めています。

当町では、それぞれの小学校区において、特色ある地域行事・学校行事が存在し、お互いが協力しながら良い連携を保っています。

しかし、町全体での出生者数は、平成28年度から年間50人を割り込み、特に、日吉地区においては2人以下といった状況であり、学校存続の危機となっています。

このような状況の中、児童生徒数の減少が著しい日吉地区では、有志による日吉地区学校づくり推進委員会を設置し、将来の日吉小中学校の在り方を検討し、平成25年度から実施してきた小中一貫教育を、さらに一步進めた義務教育学校への移行を町教育委員会に要望されました。

今回の検討委員会においては、将来的に統廃合は避けられないという意見や、義務教育学校への移行で統廃合が容易になるのではないかと、統廃合で地域が過疎化するといった心配をする意見がありました。一方で、日吉地区の委員からは、義務教育学校に移行することは日吉地区全体の要望であり、推進してほしいとの意見でした。

日吉小中学校の義務教育学校への移行については、これまでの実践により実証された、小中一貫教育のメリットを生かした学校経営を行い、義務教育学校として魅力ある学校および教育に取り組むことは自然な流れであると考えられます。

また、日吉以外の小規模校は、今後現状維持できる規模にあり、小規模校の存在効果の低下が顕著に表れるまでの間、今しばらく見守ると同時に、教育効果の低下をできる限り防止する行政施策・教育施策の展開を希望します。

以上の結果から、日吉小中学校における「義務教育学校」への移行については、「賛成する意見が多数であり、本委員会としても義務教育学校への移行を推進する必要がある」との結論に達しました。

また、今後数年間小規模校が存するにあたり、小規模校の子どもたちの教育的配慮に特化した対策を、教育行政の最重要課題と位置付けていただくことを望みます。

「義務教育学校」とはどんな学校？

- 国は、平成27年6月に学校教育法の一部を改正し、小中一貫教育をより効果的に進める目的で、これまでの小中学校に加えて「義務教育学校」を新たな校種として位置づけた。
- 小学校と中学校の9年間の義務教育を一貫して行う学校。
- 1人の校長のもと、一つの教職員組織で構成。
- 柔軟性のあるカリキュラムの設定ができる。

Information

これまで積み重ねてきた練習の成果をいかに発揮

第13回宇和島市・北宇和郡中学校新人総合体育大会は9月26、27、28日の3日間、宇和島市・鬼北町の各会場で行われ、白熱した戦いが繰り広げられました。



主な大会結果（県大会出場者）は次のとおりです。

【団体】▶バレーボール女子①広見中▶ソフトテニス男子①日吉中▶ソフトテニス女子①広見中／②日吉中▶軟式野球①広見中▶剣道女子①広見中

【個人】▶卓球女子シングルス⑤東希笑(広見)▶卓球女子ダブルス③井伊彩佳・井關未彩季(広見)▶ソフトテニス男子①和氣道宏・中川朝陽(日吉)／②丹下聖士・古谷大空(日吉)▶ソフトテニス女子①西田なるみ・高瀬まとい(広見)／②今城佳奈・川平紗月(日吉)／⑥坂本明花・富永帆南(日吉)▶柔道男子81kg級①坂本一登(広見)▶剣道男子①高田風(広見)▶剣道女子②山下葵(日吉)／④池田彩花(広見)

Topics

鬼北町地域公共交通会議を開催

9月11日、近永公民館2階講堂で「平成30年度第1回鬼北町地域公共交通会議」を行いました。

会議では、近永地区での循環バス運行の実証試験を行うため、自家用自動車旅客運送者登録の申請を行うことについて、全員一致で出席委員の賛成が得られました。また、今年度から日吉地区で試験的に導入しているタクシー補助券の交付状況

や使用状況、代替バス屋敷線の予約制への移行や、愛治線の直営化に伴う費用の削減、そして、乗客の増減などについて報告しました。

なお、近永地区での循環バス運行の実証試験の開始については、後日、ホームページや回覧でお知らせします。

問 企画振興課 総合企画係 内線2212

Topics

日吉に神々が集結！キャンドルの光と織りなす神秘的な世界

「～秋の夜に神々が集う～鬼の里の夜神楽」および「ひよし星降るキャンドルナイト」は9月22日、明星ヶ丘＝下鍵山＝を中心に開催されました。

キャンドルの温かなオレンジの光で包み込まれた会場では、鬼北町の「富母里神楽保存会」、八幡浜市の「川名津神楽保存会」、そして高知県梼原町の「梼原町津野山神楽保存会」の3団体が、それぞれの特色を生かした個性豊かな舞を披露。訪れた人たちはその幻想的な雰囲気や堪能しながら、秋の夜長を満喫していました。



1 富母里神楽保存会「大蛮」2 川名津神楽保存会「大蛇退治」3 梼原町津野山神楽保存会「恵比寿の舞」4 キャンドルに囲まれ、ハイポーズ



Topics

「フィンスイミングワールドカップ2018」で頂点に！



▲嬉しそうな表情を浮かべる二宮さん(写真左)

9月22日から23日にかけてタイで開催された「フィンスイミングワールドカップ2018 ゴールデンファイナル」。その大会に、日本代表強化選手として出場していた二宮龍之輔さん＝近永＝(帝京第五高等学校2年)が、50mアプニアの部で見事優勝を果たし、25日、町長室において優勝報告会が行われました。

二宮さんは「目標タイムには届かなかったけど、1位になることができて嬉しい」と笑みを浮かべていました。

なお、50mサーフィスの部にも出場した二宮さん。惜しくも表彰台には届きませんでしたが、50mアプニアの部とともに日本ユース男子新記録を樹立しました。

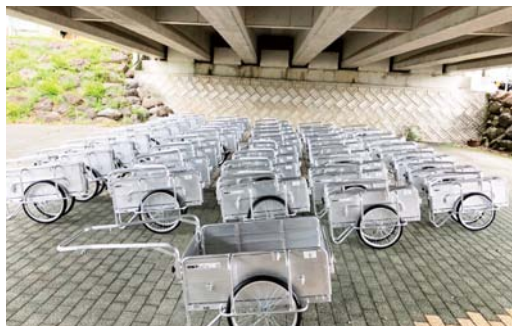
Information

平成30年度コミュニティ助成事業 折りたたみ式リアカーを整備

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、鬼北町自主防災組織等連絡協議会では、折りたたみ式リアカー45台を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、自治総合センターが宝くじの収益を財源としてコミュニティ活動に助成し、コミュニティの健全な発展を図っているものです。

今回購入した折りたたみ式リアカーは、町内各自主防災組織に配備し、地域の防災機能の向上、地域住民の安全確保等、幅広く活用されます。



甘さ満点に実ったぶどうに大満足

◎泉小学校ぶどう収穫祭

お兄さんの手を借りながら収穫



9月13日、泉小学校の秋の恒例行事の一つである「ぶどう収穫祭」が行われました。5年生が中心となつて、丹精込めて育ててきたぶどう。昨年植え替えを行った木には、大きく成長した47房のぶどうが実りました。期待にあふれる表情でビニールハウスに入ってきた児童たちは、「これが美味しそう」「これも美味しそう」と、笑みを浮かべながら、収穫していました。収穫後、早速、児童全員でぶどうを試食。収穫したばかりのぶどうの甘い味が口いっぱい広がると、途端に笑みを浮かべ、満足そうに頬張っていました。

林業って面白い！身をもって体感

◎愛治小学校「森林教室 in 日吉」

炭窯に炭となる木を運ぶ児童たち



9月11日、愛治小学校5・6年生の総合的な学習の時間として、「森林教室 in 日吉」が行われました。森林・木材の活用や、それに関わる人々の仕事について理解を深めるために実施された今回の授業。日吉農林公社の職員を講師に迎え、さまざまな体験が行われました。まず、児童たちは鬼北炭焼会（会長・富永汎）の指導の下、炭焼きを体験。皆で協力し合いながら、火入れまでの一連の作業を体験し、炭が完成するまでの大変さを身をもって学んでいました。昼食後には、木材市場や製材所を見学し、林業に対する理解を深めていました。

死亡事故ゼロを目指して…

◎秋の全国交通安全運動車両パレード出発式

大内署長より表彰を受ける芝さん



9月21日、奈良川河川敷で「秋の全国交通安全運動車両パレード出発式」が行われ、宇和島警察署や鬼北交番の署員、鬼北交通安全協会の会員などが参加しました。式典の前には、長年安全運転に努められてきた功績を称える、交通安全章「緑十字銅章」を受章した芝保さん（近永）（優良表彰者）への表彰状伝達式が行われ、大内桂一宇和島警察署長より授与されました。出発式終了後には、交通安全の旗を掲げた車両約15台が町内をパレード。会員たちは、町内全域に交通安全の大切さをアピールしました。

いつまでもお元気で、健やかな日々を

◎各地区敬老行事

笑顔で踊り、出席者の長寿を祝う



9月5日から20日までの間、町内各地区で敬老会が開催されました。式典では、兵頭誠亀町長が「地域のまちづくりに貢献されてこられた皆さんは、鬼北町の大切な財産。これからも末永く健康で過ごしてほしい」と挨拶。また、百寿や米寿を迎えた方々への表彰や記念品贈呈が行われ、表彰者の方々は、それらを大切そうに受け取っていました。そのほか、各地区の小学生による作文発表や、保育園児や地域の方々による踊りなどさまざまな演芸が披露され、参加した方々の長寿を盛大に祝いました。

五感で感じる、秋の訪れ…

◎奈良川河川敷いもたき

太鼓集団「魁」の演奏とともに…



9月7・15・21・29の4日間、奈良川河川敷で、鬼北の秋の風物詩である「いもたき」が開催されました。

里芋、厚揚げ、こんにゃく、そして鬼北の特産品であるきじ肉を使用した団子など、具がたっぷり入った鬼北の「いもたき」。大勢の人が友達や家族たちとの会話を楽しみながら、秋の味覚を堪能していました。また、町内の商店街で使える商品券等が当たる抽選会も行われ、会場は大いに盛り上がりしていました。

期間中、悪天候のため屋内で実施された日がありましたが、会場には楽しそうな笑い声が響きわたっていました。

未来を担う若人へ、消防団をPR

◎未来の消防団確保推進事業 北宇和高校訪問

実際に資機材に触れる生徒たち



未来の消防団確保推進事業の一環として9月27日、鬼北町消防団が北宇和高等学校を訪問しました。

まず、二宮団長が「今後社会人となられる皆さんの若い力で、地域の財産を守ってほしい」と挨拶。その後、消防団PR用のDVDが上映され、生徒たちは消防団の活動内容等について学んでいました。

上映後には、消防団員による資機材の説明や操作体験を実施。さらに、女性消防隊は、身近にある物を使用した応急手当法の実演を行い、未来の消防団員に向けて、その必要性や役割を伝えていました。

平和を願い、尊い命の犠牲を偲ぶ

◎平成30年度鬼北町戦没者追悼式

祭壇に向かい、献花を捧げる参列者



「平成30年度鬼北町戦没者追悼式」は10月5日、広見体育センターで執り行われました。

式では、鬼北町遺族会の二宮征一会長が「二度と悲しみの歴史を繰り返さないよう、恒久平和の決意を新たにしたい」と、追悼の言葉を述べ、約150人の参列者が鬼北町内684柱の御霊に対し、献花を行いました。

献花をした後、故人を偲びじつと祭壇を見つめる参列者。戦後73年目を迎えた今年、多くの尊い命が犠牲となった戦争が二度と起こらないよう、参列者たちは平和への誓いを新たにしました。

自然の恵みに感謝、念願の稲刈り

◎ふれあい農園事業 古代米稲刈り

慣れた手つきで稲を刈り取る児童



10月3日、泉小学校で古代米の稲刈りが行われました。このお米は、6月に泉小学校児童たちが田植えをしたもの。これまでに、赤米と黒米の2種類の古代米を栽培してきました。

まず、児童たちは弥生時代に行われていた「石器」を使った稲刈りを体験。稲穂を一つ一つ刈り取っていく方法に児童たちは、当時の稲刈りの大変さを身をもって体感していました。

その後、児童たちは石器から鎌に持ち替え、大切に育てたお米を、皆で協力し合いながら手際よく刈り取り、稲木に干していました。

ひよし川柳会

赤とんぼ素敵な秋を連れて来る

米子 達雄

赤とんぼ追う子も見えぬ過疎の街

伊勢本 恵

迷走台風コンピューターを悩ませる

宮川 柳酔

ノーベル賞台風だけは手が出ない

熊本 忠真

人生に神のいたずら多すぎる

水野すみこ

しめくくる人生汚点つけたまま

加藤 桂子

歩で終る人生も良し丸い背な

若宮 賢敬

美沼里水脈復帰生き延びる

宇都宮 忍

脈ありと思っていたに待ちぼうけ

川添 忠昭

流れ雲に人生観を教えられ

渡辺 光男

人脈の良否人生左右する

山本 雅之

わがまち自慢百景「乳神様」



延川部落(三島地区)の山中にある古奇岩「乳神様」。その岩の形から、「出産後、母乳に恵まれずに困っていた人がお参りすると、母乳が出るようになった」と言い伝えられています。付近には奇岩ができるような谷川もないことから、先人たちがどこからか運んできたのか、元々その場所にそのような奇岩があったのか…、謎は深まるばかりです。

道の駅日吉夢産地に設置している鬼のモニュメント「柚鬼媛」が、幼い鬼王丸を抱く母親像の姿となった謂れの一つでもある「乳神様」。未だ謎に包まれた古奇岩をぜひ一度、ご覧ください。

鬼北の足跡を辿る【第4回】

「本坊建物以前の姿―鍛冶工房跡―」

発掘調査、整備中の国史跡等妙寺旧境内にスポットを当て、皆さんにぜひ知っていただきたい魅力、見どころを紹介していく「鬼北の足跡を辿る」。今回は、寺院の中核と伝わる平坦部Aで検出された鍛冶工房跡を取り上げます。

本坊建物基盤面下層(つまり、本坊建物が建築される前段階)より、三基の鍛冶炉およびそれに伴う掘立柱による建屋を構えた鍛冶工房跡が検出されました。建屋の規模は南北5間×東西4間と、工房跡としては立派かつ、遺構の残存状態も良好で、中世町屋の鍛冶屋を凌ぐほどです。同時期の鍛冶炉など鍛冶関連の遺構・遺物は多数報告例がありますが、このように鍛冶炉と建屋が伴って検出された例は全国的にも希少で、大変珍しいものです。

また、鍛冶工房跡の機能していた時期は出土した陶磁器の年代観や炭化材の放射性炭素年代測定結果から、15世紀中頃から後半の可能性が高く、新本堂建築の際に使用する和釘や工具を製造、加工していたと考えられます。さらに、出土した鉄滓製品として入ってきた鉄塊に付着していた不純物で、鍛冶操業の

結果除去され、遺跡に残されたものの理化学的な分析により、当地にもたらされた鉄の生産地の特定や流通経路を解明できる可能性があり、今後の調査が期待されます。

現在、鬼北町歴史民俗資料館にて、史跡指定10周年記念「国史跡等妙寺旧境内と奈良山霊場遺跡く山寺から山岳霊場へ」を12月23日まで開催中です。等妙寺旧境内の発掘調査はもちろん、近年調査を実施している霊場遺跡など、最新の情報を多数展示しています。考古学や宗教学、民俗学など多角的アプローチにより導かれる山寺から山岳霊場へと転換する等妙寺旧境内をぜひご覧ください。皆さんの来場をお待ちしています。



鍛冶炉検出状況 (平成28年度撮影)

エリス&エイダの鬼の里 Diary

Ada's Story

「The heart you're entertaining」

最近、私は24歳の誕生日を日本で迎えました。もっと上手に日本語が話せるようになることと、もっと英語に親しみを持ってもらえるように、分かりやすく英語を教えること、これが24歳の私の目標です。

日本で1年以上過ごし、お互いの国の文化を共有することの大切さを知り、私の家族に日本の文化を紹介したいと思うようになりました。そこで、最近、私の父、祖父母を、2月には母を日本に招待しました。私の家族は日本の風景の美しさや、日本人の親切さに驚いていました。「おもてなし」の心で、お客さんを温かく歓迎すること、これが日本文化の良さです。私も、常にその「おもてなし」の心を忘れず、毎日過ごしていきたいと思います。

「エリス&エイダの英会話教室」が、どなたでも参加できるようになりました。また、新たに小学生レベルのコースを開設！お気軽に参加ください。

日時：毎週水曜日

場所：鬼北町町民会館 2階

コースおよび時間

◆小学生レベルコース

(大人の方も参加可能)

18時～18時40分

◆初心者コース

(英会話に興味のある方)

19時～19時40分

◆中級者コース

(英会話を習ったことがある方等)

20時～20時40分

費用：無料

申込み先

教育課 学校教育係 内線4116



**鬼北町外国語指導助手
通称：エイダ**

アメリカ合衆国ネバダ州出身

※毎週水曜日、エリスとともに英会話教室を開講しています。

地域おこし協力隊のゆうゆう自適日記

皆さん、こんにちは！
美味しい旬の食べ物がたくさん食べれる季節になりました！



地域おこし協力隊 1年目

はやかわ ゆうこ
早川 優子

【秋といえば秋刀魚】

朝晩と涼しくなってきた秋を感じますね。秋といえば「秋刀魚」！「秋刀魚が出ると按摩が引込む」という江戸時代のことわざ。栄養豊富な秋刀魚を食べると、病人が減るという意味です。秋刀魚は血行も良くする働きがあるんですね。その他にも美味しい食材が楽しめる秋、今年は鬼北の「栗」が1番の楽しみです。

【地域おこし協力隊の研修会に参加して】

9月、大洲市で開催された愛媛県の地域おこし協力隊の研修会に参加しました。50名以上の協力隊が集まり、協力隊OBの貴重な経験話や、現役協力隊の現状などを知ることができました。2日目には、「災害時、地域おこし協力隊として何ができるか」をテーマに、今回の災害の各市町の様子などを伺いながら、グループワークで話し合いました。地域の活動や情報交換ができ、大変刺激になりました。



町からのお知らせ

戸祇山登山の中止について

中止について

11月4日(日)に予定していた戸祇山登山は、平成30年7月豪雨災害のため、中止とします。ご了承ください。

問い合わせ

三島公民館
☎ 480111

乳がんマンモグラフィ
検診の会場変更について

11月26日(月)に行われる乳がんマンモグラフィ検診について、好藤公民館改修工事のため、左記のとおり会場を変更します。

なお、受付時間に変更はありません。

変更前 好藤公民館

変更後 広見保健センター

問い合わせ

保健介護課 保健係
内線 3114

未来へと 未来を繋ぐ

189(いちばやく)

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待は、地域全体で取り組むことで発生予防や早期発見につながります。間違いの心配があったりしても、虐待を防止するにはまず連絡を

してください。あなたの一報で救われる子どももいます。

問い合わせ

町民生活課 生活支援係
内線 2117

「人権・行政・心配ごと相談」のご案内

人権擁護委員、行政相談委員、民生児童委員が行います。お気軽にご相談ください。

日時・場所

▼日吉保健センター

11月19日(月) 9時～15時

▼鬼北町総合福祉センター

ひまわり

11月20日(火) 10時～15時

費用 無料

問い合わせ

▼人権：町民生活課

戸籍住民係 内線 2113

▼行政：総務財政課

行政係 内線 2206

▼心配ごと：社会福祉協議会

☎ 0895453709

お知らせ

平成30年分年末調整および消費税の軽減税率制度についての説明会の開催について

宇和島税務署では、平成30年分年末調整の仕方および消費税の軽減税率制度について、次の日程で説明会を開催いたします。

なお、年末調整関係書類を

封入した封筒を、事前に送付いたしますので、ご来場の際には必ずこの封筒をご持参ください。

平成30年分 年末調整説明会開催日程

開催日	開催時間	開催会場	対象地域
11月13日(火)	13:30～16:00	近永公民館 2階 講堂	宇和島市三間町 鬼北町・松野町
11月14日(水)	13:30～16:00	愛南町役場 3階 大会議室	愛南町
11月20日(火)	9:30～12:00	岩松公民館 2階 大集会室	宇和島市(個人事業者)
	13:30～16:00		宇和島市(法人事業者)

※説明会は、対象地域にかかわらずご都合の良い会場にご来場いただけます。

問い合わせ

宇和島税務署

☎ 0895224511

※自動音声で案内します。2番を選択してください。

点字版 音声版の選挙公報の配布案内について

愛媛県では点字版・音声版の選挙公報の配布希望を受付

けています。配布を希望する方は11月9日(金)までにご連絡ください。なお、県広報誌「愛顔のえひめ」(点字版・音声版)の購読世帯には送付予定です。

問い合わせ

愛媛県選挙管理委員会事務局
☎ 0899122212

最低賃金改正の
お知らせ

愛媛労働局では、県内すべての労働者に適用される「愛媛県最低賃金」を改正し、10月1日から施行することとしました。

この決定により、10月1日以降分として労働者に支払う賃金は、1時間764円以上としなければなりません。

問い合わせ

愛媛労働局賃金室

☎ 0899355205

宇和島労働基準監督署

☎ 0895224655

忘れてない？
サイフにスマホに火の確認

11月9日(金)から15日(木)は、秋季全国火災予防運動です。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることを目的に実施されるもので、①住宅防火対策

の推進②乾燥時および強風時の火災発生防止対策の推進③放火火災防止対策の推進④特定防火対象物における防火安全対策の徹底⑤製品火災発生防止に向けた取組の推進⑥多数の観客等が参加する行事に対する火災予防指導等の徹底、を重点目標としています。

問い合わせ

宇和島地区広域事務組合消防本部 予防課 予防係
☎ 0895227501

標準営業約款普及および登録推進月間

11月は「標準営業約款普及および登録推進月間」です。

Sマークを掲げた理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店は、安全・衛生・安心を約束する信頼できるお店です。

Sマーク



厚生労働大臣認可

問い合わせ

(公財)県生活衛生営業指導センター

☎ 0899243305

女性に対する

暴力をなくす運動

11月12日(月)から25日(日)は、女性に対する暴力をなくす運動です。

配偶者からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引等の女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。

一人で悩まないで、相談してください。秘密は厳守します。

相談機関

愛媛県福祉総合支援センター(※月・金曜日)

☎0899-927-3490

愛媛県男女共同参画センター(※火・日曜日)

☎0899-926-1644

えひめ性暴力被害者支援センター(※火・日曜日)

☎0899-909-8851

愛媛県警察本部

☎0899-931-9110

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間における電話相談のお知らせ

日時

▼11月12日(月)～16日(金)

8時30分～19時

▼11月17日(土)・18日(日)

10時～17時

相談内容

女性の人権問題に関するあらゆる相談(夫やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシャル・ハラスメント等)

※予約不要、無料、秘密厳守

電話番号

全国統一電話番号

☎0570-070-810

ナビダイヤル(携帯電話可)一部IP電話からは接続できません。

相談担当者

▼人権擁護委員

▼法務局職員

詳しくは、左記までお問い合わせください。

問い合わせ

松山地方法務局

☎0899-932-0888

募集等

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集について

【一般採用第1次試験】

応募資格

中卒(見込)17歳未満の男子

受付期間

平成31年1月7日(月)締切

試験日

平成31年1月19日(土)

試験場 宇和島市役所

試験科目

国語・社会・数学・理科・英語(択一式)・作文(500字程度)

【推薦採用試験】

応募資格

中卒(見込)17歳未満の男子で成績等優秀により学校長が推薦

受付期間

平成30年11月30日(金)締切

試験日

平成31年1月5日(土)～7日(月)のうち指定する1日

試験場

陸上自衛隊高等工科学校

試験科目

口述試験、筆記試験(作文)

含)、および身体検査

問い合わせ

自衛隊宇和島地域事務所

☎0895-231-5431

南予版民泊セミナー

参加者募集!

今年6月に施行された住宅宿泊事業法による民泊に関するセミナーを開催します。民泊サイト「Airbnb」の活用方法の紹介もありますので、空き家を活用したい、農家民泊に興味がある方など、民泊の開始に関心がある方の参加を募集します。

定員

80名

料金

無料

日時

12月6日(木)

場所

申込方法

愛媛県歴史文化博物館

環境保全課からのお知らせ

町内の空間放射線量測定結果

鬼北町では、町民の皆さんが身近な放射線量を把握することができるよう、町内の特定箇所で定期測定を隔月に1度、実施しています。

9月の測定結果は以下のとおりです。 ☎ 環境保全課 環境衛生係 内線 2442

【空間放射線測定結果】(測定日: 9月19日)

測定場所	測定結果 (毎時マイクロシーベルト)
鬼北町役場	0.09
好藤保育所	0.09
愛治公民館	0.07
三島公民館	0.07
小倉コミュニティセンター	0.08
鬼北町役場日吉支所	0.07
父野川下農村広場	0.07

※測定機器… NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレーション式サーベイメータ(主にガンマ線の測定器)

※マイクロシーベルト…人体が放射線を受けた時、その影響の度合いを表す目安となる放射線量の単位

※測定値には、気象条件、測定器等により差が出ますので、参考数値となります。

いずれも国の基準【毎時0.23マイクロシーベルト】を下回っており、通常レベルの範囲内で問題のない数値です。

名前、団体・事業所名、お住まいの市町名、連絡先をFAXまたはメールにて申し込んでください。
問い合わせ

愛媛県南予地方局
総務企画部地域政策課
☎0895-28-6143
Fax 0895-22-0576
✉ nan-seisaku@prefhimel.jp

きほく人奮闘記



まつうら たかゆき
松浦 孝行さん

9月2日から8日の間、韓国で開催された「第19回アマチュア無線方向探査(ARDF)世界選手権」。その大会に日本代表として出場した松浦孝行さん=下大野=が、144MHz帯M70(70歳以上)の部の個人および団体戦において、見事優勝を果たしました。

「ARDF」とは、山野等の競技地域内に隠された5個の無線発信機を、小型受信機と地図を用いて時間内に探し出し、ゴールを目指す競技(※M70の部ではその内の3個を探す)。松浦さんは、日本人として世界大会で初めて頂点に立ちました。「長年の夢がやっと叶った」と笑顔で話す松浦さん。また、

周りの方々からも、「まさか君が代が聴けるとは思っていなかった」と言われたそうで、「皆に喜んでもらえて嬉しい」と、満面の笑みを浮かべていました。

40歳から30年以上、競技者として活躍している松浦さん。自作の受信機は、28年間愛用しているもの。「私の体の一部」と話すほど、松浦さんにとって唯一無二の存在です。競技内の地形によっては、山の反射などにより、方向探索が困難な場合があるそうですが、松浦さんには長年連れ添った「相棒」がいるから心配ご無用。「長年の経験が役に立ったのかな」と、今回の大会を振り返っていました。

受信機を操る「操作力」、地図を読み取る「知力」、そして「体力」の3つが要となるARDF。「自分の判断だけで道を切り開くため、1回やり始めたらやめられない満足感が得られる」と、その魅力を話します。また、「ミスをせず試合を終えることは滅多にない」と話し、その奥深さが松浦さんの向上心につながっています。

国内外問わず、年に約3回大会に出場している松浦さん。国を越え、世代を超え、アマチュア無線を通して多くの人とふれあってきました。松浦さんは、「体力が続く限り大会に参加し、世界各国の人たちと交流していきたい」と、ARDF界を引っ張る1人として、さらなる意欲を見せていました。

鬼丸 ぼのぼの日記

作 梶形 浩人
絵 にのみや なつみ



人口と 9/30現在

世帯数

人口	10,431人
男性	4,879人
女性	5,552人
世帯数	5,068世帯
※外国人住民を含みます。	



鬼灯の形をした提灯とともに

編集後記
▼泉小学校のぶどう収穫祭や、食生活改善協議会などの取材に行った際、おすそ分けをいただきました。秋の味覚、大変美味しかったです。ありがとうございました。
▼鬼北町発掘隊(隊長・上甲民治)が主催する「鬼灯まつり」。今年4回目を迎えた当祭、皆さんは鬼灯を食べられたことはありますか。ブチトマトのような食感で、甘酸っぱさが癖になる果実ですよ。健康にも良いとされている食べ物なので、ぜひ、皆さんも一度ご賞味ください。(悠)

Happy Birthday

げんき
11月生まれの元鬼っず —元気な鬼北っ子—



小野
希空くん
2歳 奈良

ダンスが上手でちょっとお調子者の希空 ☺
これからも元気で大きくなってね♡



大野
直希くん
2歳 畔屋

直希、お誕生日おめでとう！
元気いっぱい遊んで大きくなってね。



増原
悠真くん
3歳 下大野

いつも元気にここに悠真☺ダンスや歌が大好き♪いっぱい食べて遊んで大きくなってね。お誕生日おめでとう！



清川
慶くん
1歳 近永

けいくんへ。
けいくんにまけないようにごはんいっぱいたべるよ。かくれんぼしようね。
ゆうねえちゃんより。



木村
乙葉ちゃん
1歳 下鍵山

おとちゃん1歳おめでとう。これからもねえねとにいに負けないように元気に大きくなってね。



山下
紗枝ちゃん
3歳 奈良

歌ったり、踊ったり、おしゃべりもどんどん上手になってきたね。
さえちゃん、誕生日おめでとう！！



室
陽向くん
2歳 小松

少しずつおしゃべりが出来るようになってきた陽向♡2歳おめでとう☺これからもお姉ちゃん達と仲良く遊んで元気に大きくなってね♡

ほくほく鬼北 家族の絆

人から人につなぐ絆リレー

No.91

笑顔にあふれた家族の時間

氏原

おさむ
修さん
裕子さん
彰吾くん
花穩ちゃん
花梨ちゃん
展子さん



北川の氏原さん家族。漫才のような親子の掛け合いが魅力的な仲良し家族です。妹思いの心優しい長男の彰吾くん。好奇心旺盛な長女の花穩ちゃんは、おばあちゃんに教えてもらう折り紙遊びが大好き。そして、次女の花梨ちゃんは、お手伝いを進んでくれるしっかり者。そんな3兄妹を中心に、氏原家には毎日明るい笑い声が絶えません。

土日出勤のため、なかなか家族と過ごす時間がないという修さん。それでも、子どもたちは、優しくて面白いパパのことが大好きです。家にいるときは子どもの面倒をよく見てくれるそうで、「頼りになります」と裕子さんも大絶賛。一方、裕子さんも子どもたちにとって、「怒ると怖いけど、いつもは優しいママ」。また、「料理上手」な裕子さんですが、何か物足りないと感じたときに助けてもらっているのが花穩ちゃんの舌。家族も驚くほどの優れた味覚を持っている花穩ちゃんは、「将来の夢は料理人」と、笑顔で話していました。

プロレス好きな修さんの影響で、今では裕子さんもプロレスが大好き。「変わらないうことも大事だが、変わろうとする思い、覚悟、そして一歩踏み出す勇氣も大事」、2人が尊敬する内藤哲也選手のこの言葉を人生の教訓としている修さん。「子どもたちが大きくなったら、この言葉を伝えていきたい」、親から子へとその思いは受け継がれていきます。

次回は、裕子さんと奥さんが職場の仲間である有田豊史さんご家族です。

食生活改善推進協議会 健康づくり応援レシピ 一食生活改善推進協議会日吉支部一

鬼北町の特産品を使って②『いもたき』

秋の風物詩「いもたき」。里芋、こんにゃく、しいたけ、ついでなどの特産品をたっぷり使って作れるので、美味しく、安心です。家族で、また、地域の方や友人と一緒に楽しめます。地域によって入れる具材が異なります。

「ついで」とは？（正式名称は「はすいも」）

サトイモ科の植物で、食べるのは茎の部分。中はスカスカでスポンジ状。アクのない野菜なので、料理法は、皮をはいで酢の物をはじめ、味噌汁の青み、茹でて散らし寿司の中に入れたり、煮物にも。すぐに煮えるので、小さく切らないようにするのがコツ。

材料(4人分)

里芋…中4個、こんにゃく…1/2枚、厚揚げ…1/2枚、ゆで卵…4個、ちくわ…2本、鶏もも肉…100g、にんじん…1/4本、(あれば、しいたけ…1枚、ついで…80g) だし汁…1,200ml、調味料A(濃口しょう油…大さじ3、みりん・酒…各大さじ2、砂糖…小さじ1、塩…少々)、辛子味噌…大さじ2

1人当たりの栄養量

エネルギー：253kcal たんぱく質：16.0g 食塩相当量：2.3g

作り方

- ①里芋は皮をはいで半分に切り、さっと茹でた後、水洗いしてぬめりをとる。こんにゃくは手でちぎり、湯通しする。厚揚げは油抜きして4つに切る。ちくわは半分に、鶏肉は一口大に、にんじんは半月切りにする。しいたけは4つに切る。ついでも皮をはいで、大き目に斜め切りにする。
- ②大鍋にだし汁と鶏肉、調味料A、①の具材を順に入れ、アクを取りながら、じっくり煮込む。
- ③器に盛り、辛子味噌を添えていただく。

